## 令和2年度 『学校関係者 第三者評価』 3月文書により意見回答

A 様:エネルギー・住宅関連会社社長

B 様:社会福祉法人施設長

C 様:主婦D 様:主婦

E 様:公認会計士校 長 相馬真吾副校長 宮下靖広

教 頭 大村 慎(書記)

## 《学校運営》

・生徒が安心して学校生活が送れるように、日々教職員の方々は貴校の運営方針を遵守 し、実践されていることと思います。

教職員全員が、教育方針や問題点などを共有して行動されることは、教育現場において困難なことが多々あるかと思いますが、未来を担う生徒たちのために、皆様の不断の努力を今後とも期待しております。

- ・教職員アンケートを拝見しますと、"C"や"D"の割合が高い項目が散見されます。やはり"A"や"B"を目指すべきであろうと思います。今後の課題ではないかと思います。 特に項目31番の"C"46.8%が気になります。
- ・皆様のアンケートを見ても80%以上いろいろな面で満足しているようで良いと思います。

部活も大会が中止など色々ありましたが、皆明るく、時々生徒を送る際も、だれもが あいさつしてくれて、感じ良いなと思いました。

- ・先ずもって、このような教職員向けの自己評価がきちんとした形で実施されていることに敬意を表します。当該生徒自身や保護者にもアンケート調査を実施され、それを健全な学校運営に反映されていることと、地域に住む住民の目線で感じております。 私が外部委員に就いてから、この部分の評価の数値に関しては、大きな変化はなく、生徒自身やご子息が勉学に勤しむ場として、高い評価が伺えます。
- ・学業→進学、部活動→進学、就職、資格取得→就職と生徒の卒業後も見通して、在学中からしっかりした教育活動に取り組んでいらっしゃる事が、アンケートから理解できます。これからも、実業高校独自の活動に期待、応援しています。

## ≪教育活動≫

- ・貴校はすでに各スポーツで全国有数の高校となりました。現在は文武両道の学校とい うイメージを確立され、スポーツのみならず、教職員の方々は学習指導や進路指導に も大変ご尽力されているようです。今後さらに難関大学にチャレンジする生徒が増え ていくことを期待しております。
- ・専門学科が豊富なところが実業高校の特色でもあり、他校よりすぐれているところだと思います。

是非、卒業後、社会に出たときのイメージが持てるような教育をしていただきたいと 思います。

- ・教職員からの回答で、次の項目の「A:よく当てはまる」「B:当てはまる」の数値が低下しているのが気になります。学習指導3、生徒指導9、進路指導10、管理運営31、生徒指導9の地域の行事やボランティア活動への参加は、新型コロナウイルス感染症の影響が多大だと思われますが、ほかの項目は学校側として、どのように受け止めているのでしょうか。
- ・保護者からの回答で、次の項目で「C: あまり当てはまらない」の回答の比率が以前 と比べて高く出ています。
- ・生徒と先生の関係が良好な事が実業高校の一番すばらしいと思います。色々な指導も活動も、プロフェッショナルな先生方の情熱ある取り組みが生徒に伝わり、意欲を持って生徒も取り組めるのだと感じました。

## ≪その他≫ (アンケート結果以外を含む)

- ・今年度はコロナ対策等大変なご苦労の多い一年であったと思います。教職員、生徒皆様が健康で過ごすことが出来るよう願っております。
- ・吹奏楽部のポテトでの放送見ました。NHKニュースも。たくさんの方たちの目にふれるのはいいですね。お年寄りの方が、昔の実業とは違うなーと言ってました。 自動車科も活躍していますね。どんどん発信していくのが大切かもしれません。
- ・総体的に見て、この2年間生徒の評価数の割合(在籍数に対する回答数の割合)が高くなってきています。このことから、学校に対する関心の高さならびに期待度の高さが向上していると思われます。

是非、この水準を維持していただきたい。

- ・アンケートの単純評価でだけでは読み取れない部分を、自由記述で拾い上げる必要性を感じます。
- ・生徒個々人の内面に潜む、種々の不安や悩み、葛藤などメンタル面へのアプローチが 必要な社会情勢に対応していく必要性を感じています。
  - 様々な理由で家庭内では対応しきれない部分を学校生活でカバーできないものでしょ うか。
- ・新型コロナウイルス感染症の集団感染で、学校運営に支障が出ておられると推察します。生徒諸君やご家族、関係者の不安を払拭し、早期に平常時の生活状態に戻られることをご祈念いたしております。
- ※以上、第三者評価でいただいた意見をまとめました。 今後の学校教育に生かしていきたいと考えます。